

新 奈良創造 2023

女性のための漢方相談

漢方の一陽館薬局



長年にわたる漢方研究と、不妊相談の実績から生まれた「桃福宝」

奈良県内に八木店・学園前店の2店舗を展開してきた一陽館薬局。県内はもとより、全国から子宝相談・健康相談を受けており、漢方の力でお客様の悩みに寄り添い、ゴールである解決まで併走してきた。このたび北部の店舗であった学園前店を、新大宮駅前に移転し、奈良店としてリニューアルオープンした。同薬局代表・櫻谷陽子さんに、女性の健康への思い、新店舗にかける意気込みをうかがった。



有限会社正倉館 代表取締役

櫻谷 陽子

一陽館薬局 代表・管理薬剤師
漢方薬・生薬認定薬剤師(第1~3期)
日本不妊カウンセリング学会認定 不妊カウンセラー

事上の役回り、また母親として、奥さんとして。色々な役回りが増えてきて、女性として大変だなと実感すると同時に、それをこなすためにはやはり健康でないと、と。薬剤師という立場で、女性ももっと元気に活躍できるように、女性である自身が貢献したいと思い、体の動きを整えることで自然治癒力を回復させ、代謝や神経を安定させて体調の不具合を改善させる漢方薬に力になりたいと思っています。来年で25周年になります。

食事と同じで継続して結果につながるものです。その漢方薬が今の生活に合うかどうかという部分の意見はすごく多くなっていますが、続けて飲まないで体質改善はしない、という思いの実現にむけて、今の時代に合うような漢方、続けやすい漢方を考えて和漢成分配合サブリの「桃福宝」を12年前に作りました。

●女性のお客様が多いですね。

櫻谷 漢方という土地で古いイメージだと思うのですが、私は女性が信頼して立ち寄れるところ、心や体のちょっとした言いにくいと思う事も女性同士だから話せる、そんなお店を作りたいという思いから始めました。



櫻谷 大学を卒業後、製薬会社に就職し、その後調剤薬局でも勤めました。その中で、西洋医学のお薬、病院とか処方箋調剤の薬というのは、その時その時の困った症状は適切に和らげてくれるけれど、自身自身の体に戻す力がないと、結局いくら飲んで元には戻らないんですね。そういったことに薬剤師が疑問をもつと、一度はあきらめます。

もつひとつ大きかったのは、年齢を経て自身自身の置かれていた状況が変化してきていること。結婚、出産、家族が増え、結婚相手の家族とのつながりができるなど、その変化に合わせて自分も色々な役目を負うことになる。仕事、心、体、バランスを整えることも必要だと感じています。

奈良発—子宝相談・健康相談 様々な悩みに漢方でお応えする

●「桃福宝」について説明を。

櫻谷 妊娠を考えるには女性の生理が順調であることが大切です。例えば生理周期、生理の時の体調、またPMS(月経前症候群)など生理に付随するような不調も含めて、女性の生理が順調であることが重要で、そこに集中してアプローチするのが「桃福宝」です。子宮の環境を整えるへ赤珠、卵巣の動きを補うへ碧珠、年齢的に低下する部分を補うへ黒珠、これら3種の効能を揃えており、その組み合わせを必要に応じておすすめています。

●「桃福宝」は健康食品ですか？

櫻谷 女性に生活も昔と今では大きな違いがあります。核家族であるとか、女性も男性と同じようにお仕事をしています。また食生活や生活リズム

府県からも泊りがけでもお越しになってくださいました。が、インターネットで直接足を運ばなくても購入いただけますので、全国のご対応が増えています。また、コロナ以降はオンラインでの相談も行っています。

また、昨年からは不妊治療が保険適用になり、お客様の生活の取り組み方も前向きに変わってきています。

●このたび新大宮に奈良店をリニューアルオープンされました。

櫻谷 学園前の旧店舗よりかなり広くなり、相談スペースもより多く取っています。相談し物を売つというよりは、より「相談する」ことに重きを置いています。

漢方薬は、現在ではドラッグストアでもネットでも手軽です。に手に入る時代になりました。孤独な状況なので、気持ち打ち明けられる場所となれたいと思います。お悩みを話さなくても、漢方薬をただ買っただけの場所でもなく、ゴールまで行くために何が必要なのか見極め共に進んでいく存在になりたいと思っています。

漢方の一陽館薬局が移転

11日リニューアルオープン 学園前店から奈良店へ

一陽館薬局 奈良店

〒630-8115 奈良市大宮町6丁目9-2 シャーメゾン フォレストⅡ 1F

フリーダイヤル0120-80-9308

●相談受付/10時~18時 ●定休日/木日祝日
●近鉄奈良線「新大宮駅」徒歩1分(南口・タリーすぐ) Pあり

LINEによる
相談予約はこちら▶

